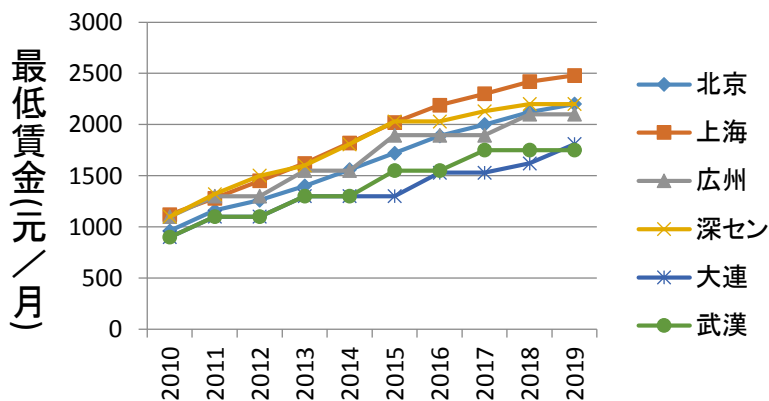


2021.1.14 近未来モビリティ研究会活動

中国事情(その4)―中国人のマインド`変化・新型コロナ事情― 三浦 正

2012年からの出張で感じた日常の驚きの事例から中国人のマインド`の変化を考察した。

- ・食事・交通・日常のマナーの悪さは時が経つと所得も向上し生活に余裕が出ると良くなる。女性の髪形・ファッションも。交通マナーはインフラ整備(信号・歩道)、取締強化等で良くなる。
- ・一方変わらないと思われるものは中国の人の多さによる競争心、メンツにかかわる事柄。大声で話す、ずる賢さ、見栄(結婚式の高級車パレード)など。
- ・日本に失われつつある若者が目上の人を敬う良さもある(乗合バスでは老人に席を譲る)。



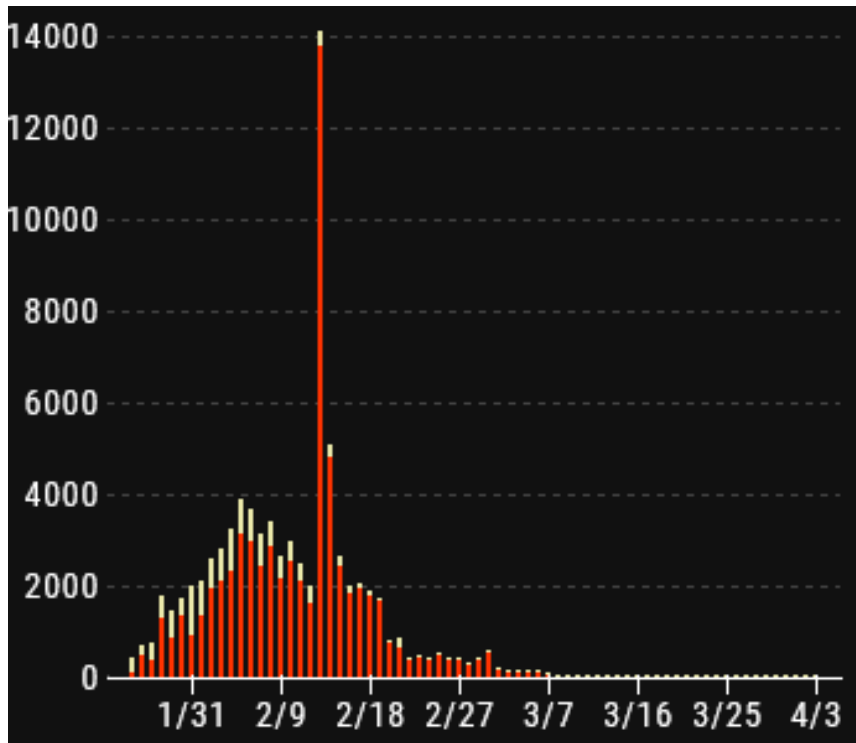
中国主要都市の最低賃金推移2019年12月

日常の驚きの事例と行動・マインドの変化		地域差		今後マインド、行動の変化はあるのか		
区分	行動	丹東(田舎)	大連(都会)		理由	
食事	ホテル	落としたレンゲの破片はテーブル下へ隠す	○	△	変化	時が経つと、所得も向上し生活に余裕が出る
	町の食堂	吸い殻、ティッシュは下に捨てる	○	△	変化	余裕が出ると教育も行き届き行動も変わる
交通	運転マナー	車線変更、追越し、割込みお構いなし クラクションを煩雑に	○	○～△	変化	インフラ整備(信号、歩道)で改善、取締(オセバス)
	乗合バス	大声で話をする 若い人が席を譲る(老人にやさしい)	○	○	不変	マインドの根源は不変(人が多く競争が激しい) 学校教育
日常	ホテル	寝る時間に廊下で大声	○	△	不変	
	結婚式	高級車のパレード	○	○	不変	田舎ほど目立つ、中国人のメンツは不変
女性	髪型	丸髷が多い、手入れが行き届いていない 手入れするほど余裕はないのか	○	×～△	変化	時が経つと、所得も向上し生活に余裕が出る
仕事	困る事	他人のせいにする、ずる賢い			不変	当面は変わらない

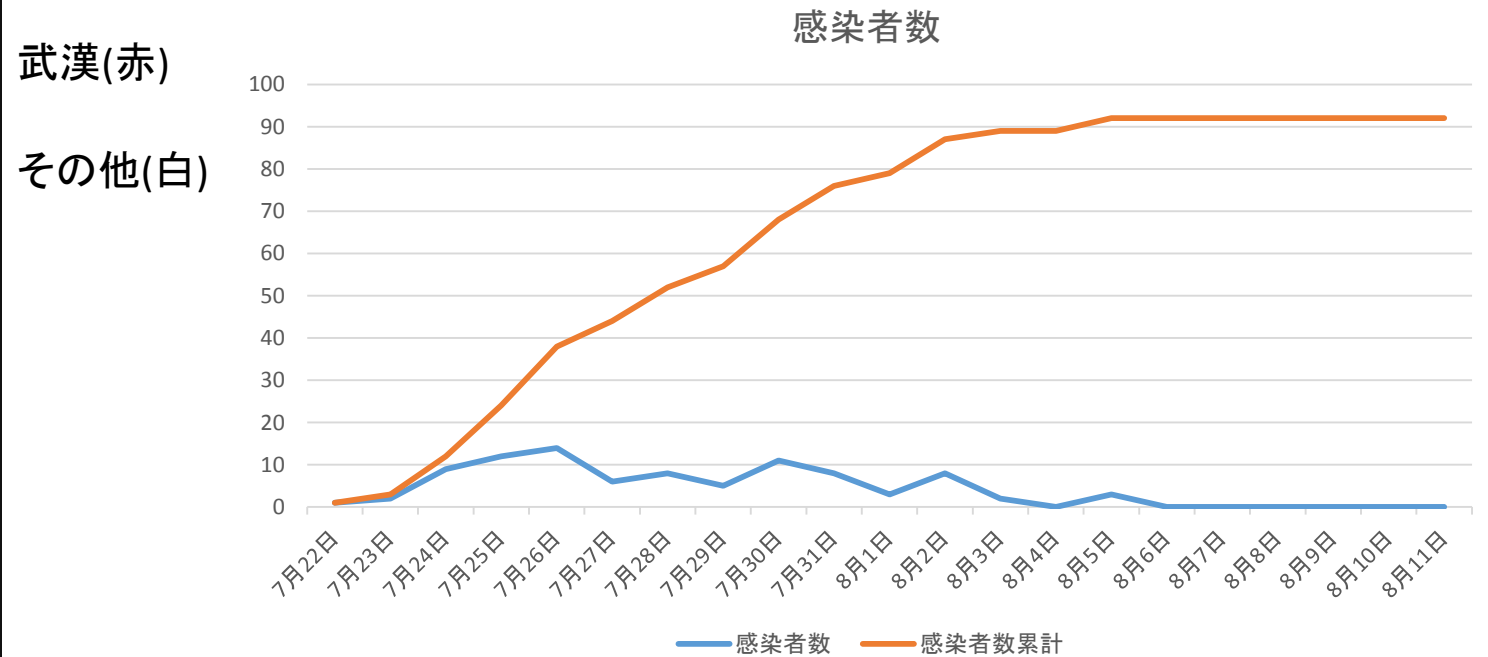
○;よく見る、△;時々見る、×;見ない

中国での新型コロナの感染状況と大連地区での徹底した対策状況

- ・新型コロナは中国武漢で発生、1月のピーク以降、収束は早く最近の感染者は少ない。感染者の多くは武漢。ロックダウンなど徹底した対策で収束している。
- ・2020.7月に発生した大連地区の感染対策は徹底している。市民600万人全員のPCR検査。感染者・接触者の特定と隔離、感染者の住居など即時封鎖。7/22発生、8/6感染者ゼロ。



新規の感染者数(8/20時点のデータ)



大連市の7/22感染発生から収束(8/6)迄の状況